

地域連携室だより 2018 秋

松山市民病院 内科統括診療部長就任にあたって

10月より内科診療統括部長を拝命いたしました。長い歴史を持った内科において、これまでの伝統を引き継ぎながら、患者さんにとって安心、安全に医療を提供できる環境の整備を進め迅速かつ正確な診療情報の共有と医療技術の質の向上を目指して努める所存です。スタッフ一丸となってチャレンジをしていきたいと考えていますので、先生方にはこれまで以上にご支援・ご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

内科統括診療部長 田中 良憲

病診連携の会のご案内

ご案内が遅れましたが、恒例となっています「松山市民病院内科病診連携勉強会」を10月31日に開催させていただき運びとなりました。

今回は、消化器内科、糖尿病・内分泌内科および呼吸器内科より、先生方の日常診療にお役立ていただけるようなトピックスについて各診療科の立場より情報提供させていただき予定です。

また、昨年開催し、好評を頂いておりました「痛みについて考える勉強会」の第2回目を11月27日に開催いたします。患者さんを悩ます痛みについて、外科、整形外科より診療科の垣根を越え、領域別・臓器別に日常診療のトピックスや情報提供を予定しております。

日頃お世話になっております先生方との「より顔が見える連携を推進できる場」として、本会を通じてより密な病診連携体制の構築が図れば幸いです。

病理診断科 新任医師の紹介



ひだ あきら
飛田 陽

こんにちは。最近ではドラマの影響か「病理医」の知名度が上がり喜んでおります。私は南宇和出身で、倉敷中央病院・川崎医科大学岡山大学・松山赤十字病院・鹿児島大学にて、病理の臨床と研究を行ってきました。乳癌を専門としていますが、幅広い分野での正確な診断を心がけています。

炎症の病態は奥が深く、腫瘍に関する知見の更新も多いため、先生方との議論や臨床経過からのフィードバックがあつてこそ、病理診断の質が保たれると考えます。地域に貢献できるよう取り組んで参りますので、報告書を介した連携だけでなく、お気づきの際には何でもご連絡下さい。よろしくお願いいたします。